

🔔🔔学校だより🔔🔔🔔

Obihiro Kounan Elementary School

のぞみ かね 希望の鐘



帯広市立光南小学校

《学校教育目標》

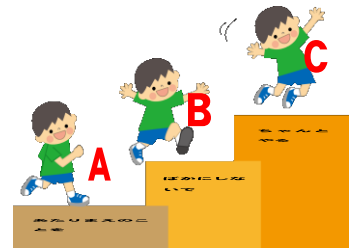
- 〇健康で、ねばり強い子ども
- 〇よく考え、自ら学ぶ子ども
- 〇心豊かで、思いやりのある子ども
- 〇力を合わせ、進んで活動する子ども

令和6年8月30日 6号

34日間の夏休みが終了～新たな体験で成長を感じている子どもたち～

校長 森下 寛

経験のない長さの夏休みを終え、2学期が始まりました。初日は、あいにくの雨ではありましたが、涼しく過ごせるスタートとなり、夏休み期間延長の最大の目的を果たすことができましたこととなります。来年はクーラーの設置が完了し、更に活動しやすいスタートが切れそうです。



子どもたちの登校中の様子を見に行くと、ほぼ全員が元気に挨拶を交わしてくれました。もっと休みたかったという声や元気のない表情は無く、それぞれの目からは、学校に来て友達と活動することを楽しみにしていた様子を感じられました。

ご家庭でも学校モードへの切り替えをうまく進めてくださったのだと思います。

終業式で子どもたちに願ったことは、①絶対に事故にあわない、②勉強の復習にしっかり取り組む、③興味を広げる体験や挑戦の3つでした。

始業式で話した内容より…①事故の報告は無く、みんな気を付けてくれていたのだろうと評価。

②勉強の復習は頑張った分だけ今後の学習に生きてくる。当然また忘れかけてくる学習内容も出てくるが、今度は少ない労力で思い出すことができ、その繰り返しでより確かな力となっていく。光南小のABC「A あたり前のことを、B ばかにしないで、C ちゃんとやる」を復習でも発揮してほしい。コツコツ努力を重ねるといよりは、復習にも楽しんで挑戦する気持ちで取り組んでほしい。

③興味を広げたり新しい体験や挑戦をしたりしたことについては、登校中や校長室でお話を聞かせてくれた人もいます。家族旅行で訪れた道内各地の印象を話してくれた人は、見聞を広めることへの興味を広げたようでした。少年団の合宿に参加した人は、競技の技術以外にも自信をつけ、更なる挑戦心を高めたようでした。科学館へ連れて行ってもらい興味を広げたという人もいました。

子どもたちの貴重な体験は、友達や先生、家族に聞いてもらったり作文に書いたり、コメントをもらったりすることで、その価値が整理され、自信や次への意欲に結び付いていきます。各教室での交流を自信や刺激にして、2学期の新たな挑戦に向かってほしいと期待しています。

